

教育目標

自ら学ぶ子

思いやりのある子

たくましい子

〈目指す学校像〉

- 楽しい学校 : 存在感・温かい人間関係、「分かる・できる・使える・つくる」喜びのある学習
- 規律のある学校 : 心身の健康、規律正しい生活、安全な環境
- 信頼される学校 : 組織の一員としての自覚と責任をもつ教職員、開かれた学校

〈目指す児童像〉

- 主体的に思考・判断・表現し、コミュニケーションを図る子供
- 感謝の心をもって、相手を思いやる子供
- 丈夫な体と粘り強く最後まで頑張る心をもつ子供

〈目指す教師像〉

- 専門性を高める教師
(日々の授業を通じて授業力を向上させる)
- 子供のよさや可能性を伸ばす教師
- 積極的に関わり信頼される教師



育成すべき資質・能力

- 生きて働く「知識・技能」
- 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成
- 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養

生きる力

◇確かな学力の育成

- 1 学習規律の確立
- 2 基礎基本の徹底 (知識・技能)
- 3 児童の主体的・対話的な学習
- 4 個に応じた指導の充実
(算数習熟度別少人数指導)
- 5 言語活動の活性化

◇豊かな心の育成

- 1 人権教育・道徳教育の充実
- 2 生活指導の充実
- 3 読書活動の充実
- 4 体験的活動の充実
- 5 特別支援教育の推進

◇体力・健康の増進

- 1 食育の推進
- 2 体力づくりの推進
- 3 保健指導の充実
- 4 安全指導の充実
- 5 防災教育の徹底

◇小中一貫教育の取組

- ・練馬中学校と練馬小学校、春日小学校との小中一貫教育、小小連携の実践

◇幼・保小連携

- ・小1プロブレム対策として幼稚園、保育園との連携、交流 (スタートカリキュラム)

◇校内研究

「学びを自覚しながら、主体的に学ぶ児童の育成」～次につながる振り返りとは…～

◇「学校2020レガシー」の構築

- ・「ボランティアマインド」と「障害者理解」を重点に行う。



◇信頼される学校づくり

- 1 いじめ、不登校、虐待の対応と予防
- 2 危機管理意識の向上
- 3 家庭、地域との連携
- 4 外部評価の活用
- 5 地域人材の活用 (学校・地域連携事業)
- 6 他校、関係諸機関との連携
- 7 教育環境の整備
- 8 情報提供、HPの充実

◇人材育成、組織力の向上

- 1 授業力の向上
 - ・校内OJTの推進
 - ・校内研究・研修の充実(タブレットの活用)
- 2 組織運営の効率化・働き方改革の推進
- 3 サービスの厳正
 - ・体罰禁止
 - ・個人情報保護
 - ・適切な会計処理